

STAGE+を楽しむ(80)(HP 収載)  
—ジョナサン・テテルマンのプッチーニ—

1. 始めに

前報(79)に引き続き、STAGE+のジョナサン・テテルマンのプッチーニの aria の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、ジョナサン・テテルマンのプッチーニの aria の演奏を選びました。

**The Great Puccini**

ジョナサン・テテルマン, プラハ・フィルハーモニア, カルロ・リッツィ  
収録曲

ジャコモ・プッチーニ Manon Lescaut, SC 64

Donna non vidi mai

ジャコモ・プッチーニ Turandot, SC 91

Nessun dorma

ジャコモ・プッチーニ La rondine, SC 83

Parigi! E la citta dei desideri

ジャコモ・プッチーニ La boheme, SC 67

Che gelida manina

O soave fanciulla フレデリカ・ロンバルディ

Dunque e proprio finite

フレデリカ・ロンバルディ, マリーナ・モンツォ, セオドア・プラット

ジャコモ・プッチーニ Tosca, SC 69

Dammi i colori! Recondita armonia

Mario Cavaradossi? ... E lucevan le stelle オナイ・コーゼ

ジャコモ・プッチーニ Manon Lescaut, SC 64

Ah! Manon, mi tradisce

ジャコモ・プッチーニ Madama Butterfly, SC 74

Che giova? ... Io so che alle sue pene リハブ・チェイ, オナイ・コーゼ

ジャコモ・プッチーニ La fanciulla del West, SC 78

Quello che tacete

Ch'ella mi creda

ジャコモ・プッチーニ Il tabarro, SC 85

O Luigi! Luigi! ... Dimmi, perche gli hai chiesto

ヴィダ・ミクネヴィチウテ, オナイ・コーゼ

ジャコモ・プッチーニ Turandot, SC 91

Non piangere, Liu

ジャコモ・プッチーニ Le Villi, SC 60

Torna ai felici di



### 3. 試聴の経過

前報(78)でも紹介したテノールのジョナサン・テテルマンが、カルロ・リッツィ指揮のプラハ・フィルハーモニアとともにプッチーニの名場面のアリアを披露し、これに6名の歌手が重唱で加わったアルバムです。

お馴染みのアリアもあれば、初めて聴くアリアもあり、イタリアオペラのファンにはたまらないアルバムのようなようです。

テテルマンは、ガランチャと共演した前報(78)のライブ収録同様、張りのあるダイナミックな歌唱を聴かせてくれますが、声の艶はライブ収録より若干後退します。

カルロ・リッツィ指揮のプラハ・フィルハーモニアは、いかにもオペラらしい華やかな演奏でバックアップしています。ソリストの歌唱の間接音もしっかり聴き取れ、オーケストラから浮き出ており、ステージ感が味わえます。

### 4. まとめ

以上の STAGE+配信は、追加の LAN iSilencer の効果も加わって、イタリアオペラのそれぞれの場面のステージ感が聴き取れます。

以上